

# 令和7年度 三重県公立学校教員採用選考試験の概要について

この選考試験は、令和7年度の三重県公立学校教員の採用にあたり、教員としての資質に富み、使命感にあふれ、意欲ある人材を選考するために実施します。

## 募集する校種・教科等

採用見込数は、一般選考、特別選考を合わせた数です。

校種等	教科・科目、採用見込数			採用見込数 計
小学校教諭				約269名
中学校教諭	国語 約26名 社会 約26名 数学 約27名 理科 約20名	音楽 約10名 美術 約7名 保健体育 約17名	技術 約4名 家庭 約4名 英語 約27名	約168名
高等学校教諭	国語 約8名 地理歴史* 世界史 約3名 日本史 約3名 公民 約2名 数学 約4名	理科* 物理 約4名 化学 約3名 生物 約3名 音楽 約2名 美術 約2名 保健体育 約6名 看護 約2名 家庭 約2名	農業 約4名 工業(機械系(自動車を含む)) 約3名 工業(電・電系) 約4名 商業 約5名 英語 約8名 情報 約2名 福祉 約3名 水産(機関) 約1名	約74名
特別支援学校教諭	小学部 約15名			約17名
	中学部・高等部	保健体育 約2名		
養護教諭				約13名
栄養教諭				約5名

※「地理歴史」は、教科全範囲にわたる共通問題の他に、世界史・日本史から選択問題を出題し、選択した専門領域ごとに選考します。また、高等学校教諭「理科」は、教科全範囲にわたる共通問題の他に、物理・化学・生物から選択問題を出題し、選択した専門領域ごとに選考します。

## 主な変更点

### 【1】第1次選考試験免除要件の拡大について

(1) 前年度の第1次選考試験に合格した常勤講師等対象  
令和6年度三重県公立学校教員採用選考試験において、申込と同じ校種・教科等の第1次選考試験に合格し、かつ令和6年4月から令和7年度三重県公立学校教員採用選考試験第1次選考試験の実施日までの期間に、三重県内の公立学校等\*1において、以下のア～ウのいずれかの職種で任用される予定がある方は、令和7年度三重県公立学校教員採用選考試験の第1次選考試験のすべてを免除します。

ア 小学校、中学校、高等学校または特別支援学校教諭申込者においては常勤講師\*2

イ 養護教諭申込者においては常勤の養護助教諭\*2

ウ 栄養教諭申込者においては常勤の臨時学校栄養職員\*2

\*1 三重大学教育学部附属学校を含む。

\*2 育児休業等代替任期付講師・任期付養護助教諭・任期付学校栄養職員として名簿登載期間中の方を含む。

(2) 育児休業等代替任期付講師等対象

令和7年度三重県公立学校教員採用選考試験において、育児休業等代替任期付講師・任期付養護助教諭・任期付学校栄養職員として合格した方については、3年間(令和7年4月1日から令和10年3月31日まで)育児休業等代替任期付講師・任期付養護助教諭・任期付学校栄養職員として名簿登載することとし、名簿登載期間中、名簿登載と同じ校種・教科等における三重県公立学校教員採用選考試験の第1次選考試験のすべてを免除します。

### 【2】大学3年生等を対象とした試験の実施について

受験機会を拡大することで、より多くの意欲ある方に早期から受験していただけるよう、小学校教諭を希望する大学3年生等\*3について、第1次選考試験の受験を可能とします。

大学3年生等で第1次選考試験に合格した受験者については、次年度に実施される令和8年度三重県公立学校教員採用選考試験(小学校教諭)の第1次選考試験のすべてを免除します。

\*3 大学、大学院、短期大学、専門学校の最終年次の1年前の年次をいう。

(いずれの学校にも所属していない科目等履修生は含まない。)

### 【3】社会人特別選考【I】高等学校教諭「看護」の申込資格について

「平成26年4月1日以降に、国公立私立の看護師養成課程を有する高等学校に継続して3年以上、正規の教諭・実習助手として看護師の養成に従事した人」もしくは、「平成26年4月1日以降に36月以上、三重県内の看護師養成課程を有する公立の高等学校において期限付または臨時的任用の講師・実習助手として看護師の養成に従事した人」を追加しました。

### 【4】教職経験者等を対象とした特別選考【II】の申込資格について

常勤の臨時学校栄養職員を追加しました。

詳しくは、令和7年度三重県公立学校教員採用選考試験実施要項で確認ください。

～こちらをご覧ください～

三重県教員採用

ウェブサイト



Twitter



Instagram



問い合わせ先：三重県教育委員会事務局

教職員課 制度・採用・免許班 採用担当

電話 059-224-2959

FAX 059-224-3040